

患者に集まる善意

水俣病対策
市民会議

熊本市内でカンパ

水俣病対策市民会議の日吉ふみ子会長らは十二日、熊本市下通の目抜き通りに立ち患者支援の資金カンパを行なった。午後二時から三時までの短い時間だったが、熊本市民の関心は予想以上に高く、足をとめて五十円、百円とカンパして行く姿が目立った。